

## 北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第3381回例会・2022年9月2日

本日のプログラム

## 「ガバナー公式訪問例会」

2022～2023年度国際ロータリーテーマ



R.I. 会長 ジェニファー・ジョーンズ

## 第3380回例会（8月24日）の記録

ロータリーソング 四つのテスト

会長挨拶 田尾会長

幾つか皆様に連絡事項があります。まず85周年の式典の後の懇親会なのですが、今まで親睦委員会を中心に、打ち合わせでも一生懸命どういった形で懇親会が出来るかという事を協議して頂いていたところだったのですが、会長、幹事、副会長、理事会で慎重に検討致しまして、残念ではありますが9月の85周年の中で懇親会は行わずに式典のみという判断をさせて頂きましたので皆様にご報告をさせて頂きます。やるかやらないかの判断を今しないと、ギリギリになってからではこの後混乱をきたす事も考えましてそのようにさせて頂きましたので、どうかご承知おき頂ければと思います。

ロータリーのスケジュールなのですが、9月2日(金)に久木ガバナーをお迎えしての3クラブ合同公式訪問例会となります。来週の金曜日が9月第一例会となりますのでお間違えのないようお願い致します。また、9月7日(水)は特別休会となっておりますので宜しくお願い致します。それと、9月2日(金)は12時から例会が始まりますので11時30分にお集り頂きまして、東RCさん、西RCさんと一緒にガバナーをお迎え致しまして合同例会を行います。例会が終わりましたら14時より北見RC、東RCさん、西RCさんの順でクラブ協議会を行いますので、委員長は引き続きお残り頂く事になります。その時にロータリーのネクタイして頂きたいと思っております。

最後になりますが、10月8日(土)・9日(日)に旭川にて2500地区の地区大会がござります。締切の方はこの例会までとなっておりますので、どうか多くの方々で行って地区大会を見てきたいと思っております。今のところ16名程のご参加を頂いているそうなので、出来るだけ大人数で行って地区大会を楽しんできたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

幹事報告 帰山幹事

1. 国際ロータリー2500地区地区大会旭川大会の出欠につきまして皆様からのご返信を頂きありがとうございます。北見RCからは16名で参加したいと思っております。宿泊のホテル、クラブナイトの会場がまだ決まっておられませんので決まり次第ご報告させて頂きます。
2. 8月31日(水)は特別休会となっておりますのでお気を付け下さい。また、同じ週の9月2日(金)がガバナー公式訪問例会となっておりますのでお間違いのないようお願い致します。それに伴いまして出欠案内をさせて頂いております。ガバナー公式訪問例会の出欠確認を早急に取りたくないという状況ですので、出来るだけ早いご返事をお願い致します。
3. 9月2日(金)のガバナー公式訪問例会ですが、スケジュールの方をレターボックスに入れさせて頂きました。ドレスコードについてですが、男性会員はネクタイ着用のスーツ、女性会員はスマートエレガンス又はカジュアルエレガンスでご参加をお願い致します。

委員会報告

坂井会員

この度は父の葬儀に際しまして田尾会長及び会員の皆様、そして北見RCに大変お世話に



なりました。葬儀も滞りなく終わりました。皆様にはまとめて感謝を申し上げたいと思います。

## プログラム 新入会員卓話 「貯蓄から投資へ」

北洋証券(株)北見支店 支店長 丹野 崇史 会員



貯蓄から投資へという風に岸田政権発足から改めてクローズアップされていますが、実はこの言葉というのは新しい言葉ではなく、第一次小泉政権時代に初めて政府としてスローガンに掲げられ、挫折を経て現在に至っているという事です。日本版ビッグバンによって規制が緩和されて、後に銀行等による投資信託が解禁されたりとかを経て機運が高まったと恐らく判断したのでしょう。そういう形でスローガンに掲げたのですが中々上手くいかなかったという事です。その後も年金制度の拡充や税制優遇、こういったものも行われたり、監督官庁である金融庁も言葉を少し変えて貯蓄から資産形成へというような事を明示して取り組んできたのですけれども中々上手くいかなかったです。時代背景的にもITバンクの崩壊ですとかリーマンショック、このあたりの時期が重なりますので投資には向かなかったと言えばそれまでなのですが。また日本の場合、国民性とかといったような事もあるので、それがまた障害になっていたという事もあるのでしょうかけれども、とにかく上手くいかなかったという事です。その間もNISAだとか、個人型の確定拠出年金iDeCoというような話も出て来て、機会は各段に増えたのですけれども、安倍政権ではそういった事はあまり言わなただアベノミクスです。海外でそういった言葉も発信してしっかりと貯蓄から投資への機運は作っていきました。そこで満を持して新しい資本主義だとか資産所得倍増計画だとか、つい先日NISA制度の拡充について色々要望が出るといった話も出ましたけれども、所謂本気でしっかりと取り組んでいくというのがこれで分かったかと思っております。私からお伝えしたいのは細かい商品についてという事ではなく、まずは広く若い方に早くから取り組んで頂く事が肝要なのかなという風に思います。ですからここにいらっしゃる資産を相応にお持ちの方にまとまった資金をというような事ではなく、投資への参加者を確実に増やしていくという事をこれから行っていかなくてはならない。これが我々の責任なのかなと思っております。周りにいる若いご家族の方だとか、はたまた従業員の方、余計なお世話だと言われるかとは思いますが、そういったものを部下育成や社員教育の一環として取り入れて頂く事がより良いこの貯蓄から投資へを具現化していくプロセスに繋がるのかなと思っております。因みに個人的な思いとしては確定拠出年金iDeCo、これは絶対やった方がいいと思っております。今加入されている方というのは圧倒的に40～50代が多いです。そこそこの年金も負担していますので税控除のメリットも考えればその通りかもしれません、やはり20代、30代、そういった方をどんどん巻き込んでいく、そうする事によってより裾野が広がっていくという形になります。よく聞く話なのですが、日米の比率が逆というような話です。因みに金融資産額もべらぼうに違います。アメリカの人口は日本の3倍位いますので、それを差し引いても一人当たり約二倍です。その資産の成り立ちについてはこの20年間で急ピッチで駆け上がっていったという事だと思っております。国民性の違いという意見もあろうかと思っておりますけれども、実は日本の歴史よりも更に10年位前にアメリカで金融教育ですとか規制緩和というのが始まった経緯がありますので、決して国民性だけで片付けられる話ではないのかなと思っております。よく聞く話ばかりで大変申し訳ないのですが、とにかくiDeCo。またiDeCoはどうしてもという方は積み立てNISAという少額から積み立て出来るような商品を是非ご検討と言いますか周知広めて頂くという事が日本全体の豊かさに繋がると私個人としては信じて疑いませんので、皆さんもお考え頂ければいいのかなと思っております。尚このiDeCoは北洋証券では取り扱ってはいないので、あくまでもロータリーの奉仕の精神に則って個人的に仕事度外視で推奨したいという事で今回題材に挙げて頂きました。もし何かお気付きの点等がありましたら、私の拙い説明で恐縮ですが雑談のついでにお話を聞いて頂ければと思います。

## 【次回9月14日】 ゲスト卓話 「今年度の運動と70周年を迎えて」

北見青年会議所 理事長 伊藤 諭 様

編集後記

暑さも和らいできて、秋の足音が聞こえてきます。

季節の変わり目、体調管理に注意し、皆さんでガバナーをお迎えしましょう。

(F.E)

2022～2023年度 北見R.C.活動方針

つなぎ目になろう～ボーダーを超えて～

ロータリー文庫とは

日本ロータリー50周年を記念事業の一つとして1970年に設立された資料館。クラブ名と氏名をサインするだけで閲覧出来ます。

2022～2023年度 北見RC

●会長/田尾 航太

●幹事/帰山 哲雄

●週報編集/林 和則